

## 基金全体計画書

事業の名称：東富士演習場関連公共用施設（教育文化施設：裾野市民文化センター改修）整備事業

- 1 継続事業の目的：老朽化した市民文化センターの施設設備を改修し、地域住民の生活環境の向上を図る。
- 2 継続事業の内容：市民文化センターエレベーター、舞台照明、トイレの改修。
- 3 継続事業の始期及び終期：平成28年 3月から平成34年 3月まで
- 4 継続事業に要する経費の総額：507,958,000円
- 5 経費の内訳

年度	基金造成額				基金処分量				基金残額
	交付金	市町村費等	運用益	計	継続事業の内容	規模・数量等	事業費	基金処分量	
	円	円	円	円			円	円	円
平成27年度	65,250,000			65,250,000					65,250,000
平成28年度	38,250,000		130,500	38,380,500					103,630,500
平成29年度	38,250,000		207,261	38,457,261			2,200,000		142,087,761
平成30年度			284,175	284,175	エレベーター改修	一式	36,740,000	20,000,000	122,371,936
平成31年度	38,250,000		244,743	38,494,743	トイレ洋式化	一式	38,940,000	20,000,000	140,866,679
平成32年度	38,250,000		281,733	38,531,733	舞台照明交換 (多目的ホール)	一式	134,618,000	30,000,000	149,398,412
平成33年度			298,796	298,796	舞台照明交換 (大ホール)	一式	295,460,000	149,697,208	0
計	218,250,000		1,447,208	219,697,208			507,958,000	219,697,208	

※ 平成28年度以降の基金造成額及び基金処分量は計画額。